

(資料) 「匿名年金情報」および研究者用ダミーデータの作成手順について

1. はじめに

令和3～4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))「公的年金制度の所得保障機能・所得再分配機能に関する検討に資する研究」を実施するにあたり、厚生労働省年金局より「匿名年金情報」の提供を受け、さらに「匿名年金情報」を加工し、実在しないデータ(以下、「ダミーデータ」という)を作成した上で、集計・分析を行った。

ダミーデータを作成する作業は、委託先のみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社(以下、「みずほ RT」という)において実施した。研究者はまずダミーデータを用いて集計・分析を行い、集計方針・手順を決めた後、みずほ RT においてその方針・手順に基づき匿名年金情報を集計した結果を受領した。

本資料では以下、匿名年金情報、ダミーデータの作成手順およびデータ項目について説明する。

2. 匿名年金情報および研究者用ダミーデータの作成手順

(1) 匿名年金情報について

厚生労働省年金局より受領した「匿名年金情報」データは 2016～2020 年度の各年度末時点における被保険者[厚年(一般)]データ、被保険者[厚年(農林)]データ、被保険者[厚年(船保)]データ、被保険者(国年)データ、および 2015～2020 年度の各年度末時点における受給権者データで構成される。

データ提供時点で、元の個人識別番号は、すでに 4 桁と 6 桁の数値の組み合わせで一意に変換されている。また、2016 年度の被保険者データについては、すでにデータ提供時点で元の個人識別番号とは異なる、1 から振られた通し番号に変換されている。これら変換後の番号または通し番号を以下、「ID 番号」という。なお提供された項目に生年月は含まれているが、生まれた日については提供されていない。

被保険者[厚年(一般)]データは 1/51 の割合で抽出されたデータ、被保険者(国年)データは 1/100 の割合で抽出されたデータとなっている。

各年度のデータに含まれるレコード件数および現存・喪失表示別の内訳について表 1 に示す。

表 1 「匿名年金情報」データ件数

受領データ		2015	2016	2017	2018	2019	2020	
受給権者データ		459,617	459,862	467,182	466,188	464,489	465,257	
被保険者(国年)データ		-	246,232	238,281	232,110	226,479	222,794	※1/100抽出
被保険者(厚年(一般))データ		-	2,421,451	2,447,801	2,474,901	2,503,117	2,524,589	※1/51抽出
被保険者(厚年(農林))データ		-	1,985,452	2,012,802	2,038,552	2,061,954	2,086,811	※全数
被保険者(厚年(船保))データ		-	1,126,566	1,130,171	1,133,986	1,137,483	1,140,493	※全数

↓

		2016	2017	2018	2019	2020	
被保険者(厚年(一般))データ	現存	738,918	755,376	768,566	780,071	782,509	
	一般喪失	1,632,433	1,641,538	1,654,634	1,670,545	1,689,095	
	死亡喪失	50,100	50,887	51,701	52,501	52,985	
被保険者(厚年(農林))データ	現存	401,478	399,499	394,249	386,455	382,644	
	一般喪失	1,553,578	1,582,573	1,613,181	1,644,050	1,672,390	
	死亡喪失	30,396	30,730	31,122	31,449	31,777	
被保険者(厚年(船保))データ	現存	52,354	52,366	52,322	51,929	51,199	
	一般喪失	1,049,234	1,052,686	1,056,424	1,060,199	1,063,812	
	死亡喪失	24,978	25,119	25,240	25,355	25,482	

## (2) ダミーデータの作成手順

実在しないデータである、ダミーデータの作成にあたっては、表 2 の手順に従って作業を行った。被保険者データについては、さらに集計処理時間を短縮することを目的に、全データのダミーデータの他、現存のみのデータセットからもダミーデータを作成した。

表 2 ダミーデータの作成(ランダム化)手順の概要

ランダム化(基礎部分と記録部分をブロック内で組み換え)			
01	作業用の属性追加1	連番	>作業途中での検証用(追加作成)
		ID番号	>ハッシュ化(データ置き換え)
		生年(西暦)	>元号から逆算(追加作成)
		金額系項目	>まるめ(1000円単位で四捨五入)(データ置き換え)
		乱数	>地域コードのランダム化用(追加作成)
02	作業用の属性追加2	生年(年度)	>西暦と月から計算(追加作成)
03_01	ブロック化	受給権者	
		・「性別」「生年(年度)」「納付済期間月数」別にブロック番号を追加	
		被保険者(国年)	
		・「性別」「生年(年度)」「一号納付済期間」別にブロック番号を追加	
		被保険者(厚年、農林)	
・「性別」「生年(年度)」「被保険者全期間」別にブロック番号を追加			
被保険者(船保)			
・「生年(年度)」「被保険者全期間」別にブロック番号を追加	※船保には「性別」項目なし		
03_02	ブロック調整	調整後ブロック番号を追加	
		・5件以下のブロックは前後の何れかとまとめる ・100歳以上は1ブロック ・5歳以下(未就学児)は1ブロック	>受給権者データにのみ存在した
04	ランダム化1	同一ブロック内で連番追加 条件1:連番(昇順)でソート	
05	ランダム化2	レコード分割(基礎部分、記録部分)	
06	ランダム化3	レコード結合(基礎部分、記録部分) 条件1:同一ブロック 条件2:連番ずらし(基礎部分の連番 = 記録部分の連番+1)	
07	ランダム化4	地域コードをランダム化 ※全レコードでの構成比(件数)を保ったまま、ランダムで再振り ※該当データ種は「受給権者」	

具体的な方針として、1件のレコードを「基礎部分」と「記録部分」に分割し、あるレコードの「基礎部分」を同じブロック内の別のレコードの「記録部分」に繋ぎ直す(ランダム化)ことで実在しないデータ、すなわちダミーデータを作成した。ここで、ランダム化の前後でデータの傾向を保持するため、原則として性別および年齢(生年度)が同じ人同士でランダム化を行うようにブロック化のルールを定めた。すなわち、ブロック化のために用いるキー項目としては性別、生年度とし、それに加えてデータ種別により納付期間等とした。

なお、作成したブロックに含まれるレコード件数が 5 件以下だった場合は前後いずれかの年齢ブロックと統

合し、年齢 100 歳以上のレコード、年齢 5 歳以下のレコードはそれぞれ1つのブロックとした。

あわせて、ID 番号のハッシュ化、金額のまるめ(端数処理)、地域コードのランダム化を行った。

### (3) 匿名年金情報の項目説明と項目ごとのダミーデータ化の方法

匿名年金情報〔被保険者(厚年一般・農林)データ〕、匿名年金情報〔被保険者(国年)データ〕、匿名年金情報(受給権者データ)のダミーデータ化のさまざまな方法については表 3 に、具体的な項目説明および項目ごとのダミーデータ化の方法との対応については表 4 から表 6 に、匿名年金情報(受給権者データ)のコード説明を表 7 に、それぞれ示す。

匿名年金情報に対して基礎部分と記録部分の繋ぎ直し(ランダム化)を行ったものが、実在しないデータ、すなわちダミーデータである。なお、匿名年金情報〔被保険者(船保)データ〕については、匿名年金情報〔被保険者(厚年一般・農林)データ〕の項目に準じるため省略した。

表 3 匿名年金情報 項目説明の読み方

処理名	説明
金額まるめ	100 の位で端数処理(四捨五入)を行い 1,000 円単位にした項目。
ランダム化	全レコードにおける構成比(件数割合)を保ったまま、ランダムに値を振り直した項目。 ※該当する項目を含むデータ種類は「受給権者データ」である。
ハッシュ化	データを不規則な文字列に変換した項目。 同一のデータをハッシュ化した結果は同一となる。したがって、ハッシュ化前の ID 番号が同じレコードをハッシュ化後にも判別可能である。 ※該当する項目は「ID 番号」である。
前 0 埋め	指定桁数とするために必要な「0」を、入力された数値の前に挿入した項目。
ブロック条件	ダミーデータ作成のための基礎部分と記録部分の繋ぎ直し(ランダム化)を行う単位である「ブロック」の判定に使用した項目。 ※「元号」「年(和暦)」「月」を用いて生年度(西暦)を計算し、これを使用した。 ※集計処理時間を短縮することを目的に、全データのダミーデータの他、現存のみのデータセットからもダミーデータを作成した。
基礎部分	ランダム化処理において基礎部分として処理した項目。
記録部分	ランダム化処理において記録部分として処理した項目。

表 4 匿名年金情報〔被保険者(厚年一般、農林)データ〕項目説明とダミーデータ化の方法

列番	項目名	設定値等	変数名	金額 まるめ	ランダ ム化	ハッシ ュ化	前0埋 め	ブロッ ク条 件	基礎 部分	記録 部分
1	年齢	生年月日(4~6列目)から計算したもの。	age						●	
2	10年号	基礎年金番号を一意に変換した数値(注記)	dev_number							
3	課所記号	基礎年金番号の課所記号を設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与	serial_number			●			●	
4	一連番号	基礎年金番号の一連番号を設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与				●			●	
5	生年月日	①被保険者の生年月日(和暦)を設定する ②元号の現日の年月日は、元号の年月日を設定する 明治4.5.07.30→大正01.07.30 大正1.5.12.25→昭和01.12.25	birth_code					※	●	
6	元号	元号コードを設定する 「1」:明治 「3」:大正 「5」:昭和 「7」:平成	birth_year					※	●	
7	年	和暦年(数字)を設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与	birth_month					※	●	
8	月	月(「01」~「12」の数字)を設定する	sex					●	●	
9	性別	被保険者の性別を設定する 「1」:男 「0」:不明 「2」:女	genSou_type					※	●	
10	現存・喪失表示	①基準年月日現在現存被保険者の場合「3」を設定する ②基準年月日現在一般喪失被保険者の場合「4」を設定する ③基準年月日現在喪失被保険者の場合「5」を設定する ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合「4」を設定する	insured_all					●	●	
11	被保険者全期間	被保険者全期間を「999」形式で設定する。農林の場合、「農林共済組合成立(昭和34年1月1日)より前の厚年期間」、「沖縄連合期間」を加算する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12							●
12	1・2種被保険者期間	1・2種被保険者(4・5・6種各)の計を「999」形式で設定する。農林の場合「農林共済組合成立(昭和34年1月1日)より前の厚年期間」を加算する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_after40years01d							●
13	計	1・2種被保険者(4・5・6種各)の男40歳、女35歳以降の総期間を「999」形式で設定する。農林の場合「農林共済組合成立(昭和34年1月1日)より前の厚年期間」を加算する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_after\$3604							●
14	40(35)歳以降分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の昭和36年4月以降分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_after\$3604_20to59year01d							●
15	昭和36年4月以降分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の昭和36年4月以降分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_S3210to\$6103							●
16	昭和36年4月以降20~59歳分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の昭和32年10月~昭和61年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_S6104toH0903							●
17	昭和32年10月~昭和61年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の昭和61年4月~平成9年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H0904toH1503							●
18	昭和61年4月~平成9年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成9年4月~平成15年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1504toH1603							●
19	平成9年4月~平成15年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成16年4月~平成17年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1704toH1803							●
20	平成15年4月~平成16年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成17年4月~平成18年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1804toH1903							●
21	平成16年4月~平成17年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成18年4月~平成19年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H1904toH2003							●
22	平成17年4月~平成18年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成19年4月~平成20年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2004toH2103							●
23	平成18年4月~平成19年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成21年4月~平成22年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2104toH2203							●
24	平成19年4月~平成20年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成22年4月~平成23年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2204toH2303							●
25	平成20年4月~平成21年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成23年4月~平成24年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2304toH2403							●
26	平成21年4月~平成22年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成24年4月~平成25年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2404toH2503							●
27	平成22年4月~平成23年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成25年4月~平成26年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2504toH2603							●
28	平成23年4月~平成24年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成26年4月~平成27年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2604toH2703							●
29	平成24年4月~平成25年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成27年4月~平成28年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2704toH2803							●
30	平成25年4月~平成26年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成28年4月~平成29年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2804toH2903							●
31	平成26年4月~平成27年3月分	1・2種被保険者(4・5・6種各)の平成29年4月~平成30年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の譲渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	insured_12_H2904toH3003							●

※No4「元号」、No5「年」、No6「月」より算出した生年度(西暦)をブロック条件に利用した。



列番	項目名	設定値等	変数名	金額 まるめ	ランダ ム化	ハッ シュ 化	前0埋め	ブ ロ ッ ク 条 件	基 礎 部 分	記 録 部 分
基金加入期間										
69	昭和61年3月以前分	5、6、7種被保険者の昭和61年3月以前分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の繰渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	fund_beforeS6103							●
70	昭和61年4月～平成15年3月分	5、6、7種被保険者の昭和61年4月～平成15年3月分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の繰渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	fund_S6104toH1503							●
71	平成15年4月以降分	5、6、7種被保険者の平成15年4月以降分を「999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割による制度未加入の繰渡のみ者の場合、オールゼロを設定する	fund_afterH1504							●
期間別の標準報酬月額の種類（1・2種）										
72	昭和33年3月以前分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和33年3月以前の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_beforeS3303	●						●
73	昭和33年4月～昭和34年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和33年4月～昭和34年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S3304toS3403	●						●
74	昭和34年4月～昭和35年4月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和34年4月～昭和35年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S3404toS3504	●						●
75	昭和35年5月～昭和36年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和35年5月～昭和36年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S3505toS3603	●						●
76	昭和36年4月～昭和37年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和36年4月～昭和37年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S3604toS3703	●						●
77	昭和37年4月～昭和38年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和37年4月～昭和38年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S3704toS3803	●						●
78	昭和38年4月～昭和39年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和38年4月～昭和39年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S3804toS3903	●						●
79	昭和39年4月～昭和40年4月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和39年4月～昭和40年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S3904toS4004	●						●
80	昭和40年5月～昭和41年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和40年5月～昭和41年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S4005toS4103	●						●
81	昭和41年4月～昭和42年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和41年4月～昭和42年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S4104toS4203	●						●
82	昭和42年4月～昭和43年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和42年4月～昭和43年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S4204toS4303	●						●
83	昭和43年4月～昭和44年10月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和43年4月～昭和44年10月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S4304toS4410	●						●
84	昭和44年11月～昭和46年10月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和44年11月～昭和46年10月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S4411toS4610	●						●
85	昭和46年11月～昭和48年10月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和46年11月～昭和48年10月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S4611toS4810	●						●
86	昭和48年11月～昭和50年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和48年11月～昭和50年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S4811toS5003	●						●
87	昭和50年4月～昭和51年7月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和50年4月～昭和51年7月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S5004toS5107	●						●
88	昭和51年8月～昭和53年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和51年8月～昭和53年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S5108toS5303	●						●
89	昭和53年4月～昭和54年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和53年4月～昭和54年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S5304toS5403	●						●
90	昭和54年4月～昭和55年9月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和54年4月～昭和55年9月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S5404toS5509	●						●
91	昭和55年10月～昭和57年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和55年10月～昭和57年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S5510toS5703	●						●
92	昭和57年4月～昭和58年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和57年4月～昭和58年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S5704toS5803	●						●
93	昭和58年4月～昭和59年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）被保険者の昭和58年4月～昭和59年3月の標準報酬月額（再評価前）の標準を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与 ※年金分割後の報酬を算出し、設定する。	reward_12_S5804toS5903	●						●









列番	項目名	設定値等
172	平成32年4月～平成33年3月分再評価前・実額	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成32年4月～平成33年3月の標準報酬月額（再評価前・実額）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割による制度未加入の請求のみの場合、オールゼロを設定する
173	平成32年4月～平成33年3月分再評価前・みなし月額	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成32年4月～平成33年3月の標準報酬月額（再評価前・みなし月額）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
期間別の標準費与額の累積		
174	平成15年4月～平成16年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成15年4月～平成16年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
175	平成16年4月～平成17年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成16年4月～平成17年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
176	平成17年4月～平成18年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成17年4月～平成18年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
177	平成18年4月～平成19年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成18年4月～平成19年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
178	平成19年4月～平成20年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成19年4月～平成20年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
179	平成20年4月～平成21年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成20年4月～平成21年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
180	平成21年4月～平成22年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成21年4月～平成22年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
181	平成22年4月～平成23年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成22年4月～平成23年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
182	平成23年4月～平成24年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成23年4月～平成24年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
183	平成24年4月～平成25年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成24年4月～平成25年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
184	平成25年4月～平成26年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成25年4月～平成26年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
185	平成26年4月～平成27年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成26年4月～平成27年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
186	平成27年4月～平成28年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成27年4月～平成28年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
187	平成28年4月～平成29年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成28年4月～平成29年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
188	平成29年4月～平成30年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成29年4月～平成30年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
189	平成30年4月～平成31年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成30年4月～平成31年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
190	平成31年4月～平成32年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成31年4月～平成32年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
191	平成32年4月～平成33年3月分再評価前	1、2種（4、5、6種含）及び3種（7種含）被保険者の平成32年4月～平成33年3月の標準報酬月額（再評価前）の累積を円単位で「999999999」形式で設定する。最大桁数に満たない場合先頭ゼロ付与※年金分割後の報酬を算出し、設定する。
192	年金種別（1）	①受給権発生有りの被保険者の場合、年金種別を最大3個まで設定する。（年金コードの有効数が3に満たない場合、残りの編集域に初期値（オールゼロ）を設定する。） ※年金種別（1）～（3）の順番のルールは以下のとおり ・受給権発生年月日の新しい順（最近期） ・受給権発生年月日が同日の場合は年金コードの番号の若い順 ②受給権発生無しの場合、年金種別（1）～（3）の編集域に初期値（オールゼロ）を設定する
193	年金種別（2）	
194	年金種別（3）	

変数名	金額 まるめ	ランダ ム化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロッ ク条件	基礎 部分	記録 部分
reward_123_H3204toH3303_Type1	●						●
reward_123_H3204toH3303_Type2	●						●
bonus_H1504toH1603	●						●
bonus_H1604toH1703	●						●
bonus_H1704toH1803	●						●
bonus_H1804toH1903	●						●
bonus_H1904toH2003	●						●
bonus_H2004toH2103	●						●
bonus_H2104toH2203	●						●
bonus_H2204toH2303	●						●
bonus_H2304toH2403	●						●
bonus_H2404toH2503	●						●
bonus_H2504toH2603	●						●
bonus_H2604toH2703	●						●
bonus_H2704toH2803	●						●
bonus_H2804toH2903	●						●
bonus_H2904toH3003	●						●
bonus_H3004toH3103	●						●
bonus_H3104toH3203	●						●
bonus_H3204toH3303	●						●
pension_Type1				●			
pension_Type2							●
pension_Type3							●

表5 匿名年金情報〔被保険者(国年)データ〕 項目説明とダミーデータ化の方法

No	項目名	開始 カラム	桁数	コード・留意事項	変数名	金額 まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
1	10番号	1	10	基礎年金番号を一意に変換した数値	pension_number			●			●	
2	生年月	11	5	元号について、5:昭和、7:平成	birth_code_year					※	●	
3	性別	16	1	1:男性、2:女性	sex					●	●	
4	被保険者種別	17	1	1:1号被保険者 強制 2:1号被保険者 任意 A:第3号被保険者 (配偶者厚年) B:第3号被保険者 (配偶者共済) C:第3号被保険者 (配偶者国共済) D:第3号被保険者 (配偶者JT) E:第3号被保険者 (配偶者NTT) F:第3号被保険者 (配偶者JR) G:第3号被保険者 (配偶者地共済) J:第3号被保険者 (配偶者私学共済) K:第3号被保険者 (配偶者農林)	insured_type						●	
5	一号強制期間	18	3		froced_period_1						●	
6	一号任意期間	21	3		any_period_1						●	
7	三号期間	24	3		period_3						●	
8	一号納付期間	27	3	保険料免除期間を除く(産前産後も除く)	payment_period_1					●	●	
	保険料免除期間											
9	全額免除期間	30	3	法定免除+申請全額免除 +学生納付特例+納付猶予であり、 産前産後は含まない	exemption_period_1							●
10	半額免除期間	33	3		exemption_period_2							●
11	4分の1免除期間	36	3		exemption_period_3							●
12	4分の3免除期間	39	3		exemption_period_4							●
13	学生納付特例期間	42	3		exemption_period_5							●
14	若年者納付猶予期間	45	3		exemption_period_6							●
15	産前産後月数	48	3	2016、2017年度データについては空白、 2018については全てゼロ埋め	exemption_period_7							●
16	当該年度納付状況	51	12	納付状況コード参照	payment_situation_thisYear							●
17	前年度納付状況	63	12	納付状況コード参照	payment_situation_lastYear							●
18	2年度前納付状況	75	12	納付状況コード参照	payment_situation_2YearsBefore							●
19	3年度前納付状況	87	12	納付状況コード参照	payment_situation_3YearsBefore							●
20	4年度前納付状況	99	12	納付状況コード参照	payment_situation_4YearsBefore							●
21	5年度前納付状況	111	12	納付状況コード参照	payment_situation_5YearsBefore							●
22	6年度前納付状況	123	12	納付状況コード参照	payment_situation_6YearsBefore							●
23	7年度前納付状況	135	12	納付状況コード参照	payment_situation_7YearsBefore							●
24	8年度前納付状況	147	12	納付状況コード参照	payment_situation_8YearsBefore							●
25	9年度前納付状況	159	12	納付状況コード参照	payment_situation_9YearsBefore							●
26	10年度前納付状況	171	12	納付状況コード参照	payment_situation_10YearsBefore							●
27	11年度前納付状況	183	12	納付状況コード参照	payment_situation_11YearsBefore							●

※No2「生年月」より算出した生年度(西暦)をブロック条件に利用した。

表 6 匿名年金情報(受給権者データ) 項目説明とダミーデータ化の方法

列番号	提供項目名	項目内容	変数名	金額 まるめ	ランダム 化	ハッシュ 化	前0埋め	ブロック 条件	基礎部分	記録部分
1	ID番号	基礎年金番号を一意に変換した数値	basic_number			●			●	
2	年金種別	別添参照	pension_type						●	
3	性別(被保険者)	1:男 2:女	sex					●	●	
4	生年月(本人)	西暦年4桁+月2桁	birth_yearMonth					※	●	
5	続柄	別添参照	relationship						●	
6	地域コード	別添参照	area_code		●				●	
7	厚年加入有無	0:未加入 1:加入	welfarePension_flg						●	
8	配偶者の有無	0:配偶者なし 1:配偶者あり	spouse_flg						●	
9	子どもの数(加給対象)	加給対象となる子どもの数	childrens						●	
10	障害等級	0:障害なし 1~3:障害等級	disability_grade						●	
11	傷病名コード	別添参照	injury_code						●	
12	診断書コード	別添参照	diagnose_code						●	
13	中高齢寡婦加算有無	0:加算なし 1:加算あり	add_flg						●	
14	納付済期間月数(1号)		payment_period_1						●	
15	納付済期間月数(3号)		payment_period_3						●	
16	納付済期間月数(国年)		payment_period_koku						●	
17	納付済期間月数(厚年)		payment_period_kou					●	●	
18	免除期間月数(1/4免除)		exemption_period_1						●	
19	免除期間月数(半額免除)		exemption_period_2						●	
20	免除期間月数(3/4免除)		exemption_period_3						●	
21	免除期間月数(全額免除)		exemption_period_4						●	
22	学特期間月数	学生納付特例期間(追納分は含まれない)	exemption_period_5							●
23	合算対象期間月数		total_period							●
24	付加納付済期間月数		add_payment_period							●
25	被保険者期間月数(2号)		insured_period_2							●
26	被保険者期間月数(独自分)		insured_period_dokuji							●
27	繰上下げ有無(基礎)	別添参照	carryUpDown_flg_kiso							●
28	繰上下げ有無(上乘)	別添参照	carryUpDown_flg_joujou							●
29	繰上下月数(基礎)		carryUpDown_period_kiso							●
30	繰上下月数(上乘)		carryUpDown_period_joujou							●
31	受給権発生年月(基礎)	西暦年4桁+月2桁	received_period_kiso							●
32	受給権発生年月(上乘)	西暦年4桁+月2桁	received_period_joujou							●
33	受給権発生年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	received_period_dokuji							●
34	裁定時年月(基礎)	西暦年4桁+月2桁	ruling_period_kiso							●
35	裁定時年月(上乘)	西暦年4桁+月2桁	ruling_period_joujou							●
36	裁定時年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	ruling_period_dokuji							●
37	年金支払額(基礎)		pension_payment_kiso	●						●
38	年金支払額(付加)		pension_payment_fuka	●						●
39	年金支払額(独自)		pension_payment_dokuji	●						●
40	年金支払額(上乘)		pension_payment_joujou	●						●
41	基金代行額		fund_agency	●						●
42	年金停止額(基礎)		pension_stop_kiso	●						●
43	年金停止額(付加)		pension_stop_fuka	●						●
44	年金停止額(独自)		pension_stop_dokuji	●						●
45	年金停止額(上乘)		pension_stop_joujou	●						●
46	基金停止額		fund_stop	●						●
47	支給停止自年月(基礎)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_kiso_s							●
48	支給停止至年月(基礎)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_kiso_e							●
49	支給停止事由(基礎)	別添参照	prov_stop_kiso							●
50	支給停止自年月(上乘)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_joujou_s							●
51	支給停止至年月(上乘)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_joujou_e							●
52	支給停止事由(上乘)	別添参照	prov_stop_joujou							●
53	支給停止自年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_dokuji_s							●
54	支給停止至年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	prov_stop_period_dokuji_e							●
55	支給停止事由(独自)	別添参照	prov_stop_dokuji							●
56	失権年月(基礎)	西暦年4桁+月2桁	loss_kiso							●
57	失権年月(上乘)	西暦年4桁+月2桁	loss_joujou							●
58	失権年月(独自)	西暦年4桁+月2桁	loss_dokuji							●
59	支援給付金額		support_money	●						●
60	ファイル番号	別添参照	fileNo							●

※列番号4「生年月(本人)」より算出した生年度(西暦)をブロック条件に利用した。

表 7 匿名年金情報(受給権者データ) コード説明

支給停止事由

コード	内容	コード	内容
0	基礎停止不該当		
11	障害不該当		
57	公的年金受給による停止		
60	60歳前よる寡婦年金の停止	0	繰上下げ無し
62	本人所得制限による停止	1	全額繰上げ
63	扶養親族の所得制限による停止	2	全部繰下げ
64	風水害	3	一部繰上げ
65	本人所得制限による停止	4	繰下げ待機中

表 7 匿名年金情報(受給権者データ) コード説明(続き)

年金種別

コード	内容	続柄	
		コード	内容
11	老齢基礎・厚生年金	0	本人
13	障害基礎・厚生年金	1	夫
14	遺族基礎・厚生年金	2	妻
30	障害手当金	3	子
33	職務上障害年金	4	孫
34	職務上遺族年金	5	父母, 祖父母
40	遺族一時金	6	兄弟姉妹
53	障害基礎年金	7	その他
59	寡婦年金	8	曾孫, 曾祖父母, 甥姪
63	障害基礎年金(20歳前)	9	三親等以内の親族(続柄8以外)
64	遺族基礎年金		

診断書コード

コード	内容(新法)	内容(旧法)
0	該当なし	
1	永久固定 または 共済組合支給※	
2	呼吸器疾患	呼吸器疾患
3	循環器疾患	-
4	聴力・口腔	-
5	眼の障害	眼・聴力・口腔
6	肢体障害	
7	精神障害	
8	腎・肝疾患、糖尿病	内科疾患
9	血液・造血器・その他	その他の障害

匿名年金情報(受給権者データ)におけるファイル番号と年金種別の関係を表 8 に示す。

- ・ファイル番号 10 及び 12 の「三共済」は、JR、JT、NTT を指す。
- ・ファイル番号 6 の「短期」とは、旧法においては老齢給付以外の国民年金において規定される給付を指し、新法においては旧法における定義に相当する給付(具体的には、同一事由の厚生年金を発生しない事由における障害基礎年金(1号・3号・任意加入期間中における障害または 20 歳前の障害によるもの及び新法において障害基礎年金に裁定替えされた旧法の障害福祉年金が該当する。)及び遺族基礎年金(2号期間を持たない被保険者等の死亡によるもの。)並びに寡婦年金を指す)のことを指す。
- ・新法は昭和 60 年改正後の法律に基づくもの、旧法は昭和 60 年改正前の法律に基づくものである。

表 8 匿名年金情報(受給権者データ) ファイル番号と年金種別の関係

年金種別	内容	ファイル番号												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		新法 (基礎+上乘)	新法 (基礎のみ)	新法 (上乘のみ)	新法 (基礎+独自)	新法 (独自のみ)	新法 (短期)	旧法 (厚年)	旧法 (船保)	旧法 (国年)	新法 (三共済)	新法 (農林共済)	旧法 (三共済)	旧法 (農林共済)
老 齢	1 旧国年									○				
	旧厚年							○						
	旧船保								○					
	旧共済												○	○
	2 旧国年									○				
	旧厚年							○						
	旧船保								○					
	旧共済												○	○
	4 旧国年										○			
	5 旧国年										○			
11 新法		○	○	○	○	○								
新共済											○	○		
障 害	3 旧厚年								○					
	旧船保									○				
	旧共済												○	○
	6 旧短期							○						
	13 新法		○	○	○									
	新共済											○	○	
	26 新短期							○						
	53 新短期							○						
63 新短期							○							
遺 族	4 旧厚年								○					
	旧船保									○				
	旧共済												○	○
	5 旧厚年								○					
	旧船保									○				
	7 旧厚年								○					
	旧厚年								○					
	旧船保									○				
	9 旧共済												○	○
	旧短期								○					
	14 新法		○	○	○									
	新共済											○	○	
	59 新短期								○					
	64 新短期								○					

### 3. 匿名年金情報の取り扱いについて

委託先(みずほ RT)において匿名年金情報を取り扱うにあたり、以下の運用ルールに基づき作業を実施した。

- ・ 匿名年金情報は、申出書に記載されている、みずほ RT の利用者のみが利用する。
- ・ 厚生労働省年金局より提供を受けた匿名年金情報は、みずほ RT の匿名年金情報専用室内のサーバに保存する。
- ・ サーバからデータをパスワード設定済みの外付け HDD 等で操作端末に複写し、サーバまたは操作端末で分析を行う。インターネットへの接続を禁止した閉域網ネットワークは利用可能。
- ・ 利用場所への入退室は許可された人物のみ可能とする。
- ・ 紙媒体の中間生成物、及び電子媒体の中間生成物を格納した外付け HDD 等は、匿名年金情報専用室にて施錠管理を行う。
- ・ 匿名年金情報を保存するサーバや端末は外部ネットワーク(インターネット)へは一切接続しない。
- ・ 匿名年金情報を含まない分析結果については、みずほ RT が確認の上、クラウドサービスを用いて、慶應義塾大学山田研究室等(利用者)に転送する。
- ・ 研究終了後は、サーバ及び外付け HDD に保存されているデータを、専用のデータ消去ソフトにより完全削除する。

なお、みずほ RT は匿名年金情報受領前に以下の書面を作成し、実地検査を含む監査を受検した。

- ・ 利用規約
- ・ 運用管理規定
- ・ リスク分析・対応表
- ・ 自己点検規定

謝辞: 高度な機密性が求められる「匿名年金情報」のデータ分析は、厚生労働省年金局年金課、数理課および委託先であるみずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社の全面的なご協力なしには成しえなかった。ここに記して研究者一同、心からの謝意を表す。

以上

